

2019年12月19日

世界最大市場中国への足掛かり ～中国国際輸入博覧会への出展を通じて～

上海事務所長 山下 一輝

1. 重視され続ける中国市場

JETRO の調査¹によれば、日本企業が「今後の輸出ターゲットとする国・地域」は、中国が最多の 58.4%（前回 50.3%）で、続く米国の 42.3%（同 42.6%）、タイの 41.2%（同 41.0%）を大きく上回った。2019 年 7～9 月期の中国の経済成長率は 6.0%（中国国家统计局発表）で、過去最低と言われているが、同期間の日本の成長率 0.1%（内閣府発表）と比べると、断然高い水準である。また、中国では給与水準が年々上昇し、それに伴って消費市場も拡大の一途を辿っており、2018 年の消費市場規模は 38 兆 987 億元²（約 590 兆 5,299 億円）と、この 10 年で約 3 倍に拡大している。

今後も消費市場は伸び続けると言われており、海外へ展開する企業にとって中国は重視すべき国であろう。中国展開の第一歩として、まずは各種展示会の機会を通じて、自社製品を中国市場でしっかりと PR することが重要であり、特に上海や北京で開催される大型の展示会には、中国全土からバイヤーが訪れるため、中国各地への展開の足掛かりが得やすい。

2. 中国国際輸入博覧会について

中国では、「市場としての中国」を対外的に PR するため、輸入に特化した「中国国際輸入博覧会（以下、「輸入博」という）」が昨年から開催されている。輸入博は、2017 年 5 月に北京で開催された「一帯一路」国際協力サミットフォーラムにおいて、習近平国家主席が目玉として発表した国家レベルの事業である。

第 1 回目は、2018 年 11 月に上海市内で開催され、初日の開幕式では、世界各国の元首級を始め 1,500 人以上の来賓が出席する中、習主席自らが輸入拡大を図る方針を発表し、世界から高い関心を集めた。主催者によると、会期中の参加者数は 80 万人、うち来場バイヤー数 40 万人で、取引総額は 578.3 億ドル（約 6 兆 2,457 円）と大盛況で終了した。

¹ JETRO 調査「2018 年度日本企業の海外事業展開に関するアンケート調査」

² 中国国家统计局「2018 年 中国社会消费品小売総額」

3. 輸入博における上海事務所の取組み

第2回輸入博は、本年11月5日～10日に上海で開催された。開幕式には、習主席が2年連続で出席し、「引き続き市場の活性化を積極的に取り組む」とアピールするなど、中国政府の輸入博に対する意気込みを強く実感させられた。主催者によると、今回の輸入博は181か国・地域からの参加があり、3,800社を超える企業の出展があった。また、会期中の参加者数は91万人超、うち来場バイヤー数は約50万人で、取引総額は711.3億ドル（約7兆6,821億円）と前回は上回る成果であった。

当事務所でも、JETROが取りまとめを行い、日本国内から50社・団体が出展したジャパン・パビリオンの「医療機器・医薬保健分野」ブースに、県内企業3社とともに出展したところ、商談数176件、成約見込額428万元（約6,634万円）と多くのビジネスチャンスに結びついた。来場したバイヤーの中には、その場で購入意思を示すケースも多く、出展企業からも「今までの展示会で成約数が一番多かった」「地方政府や国営企業からの引き合いが多く手応えを感じた」といった声が聞かれた。また、寝たきり者や入浴介助者に、介護者が一人で手軽に洗髪を施すことができるガードナー（株）の「RoomShampoo」は、中国メディア数社から「介護をサポートするアイデア満載の展示品」として紹介されるなど、大きな注目を集めた（写真1）。



（写真1）「RoomShampoo」実演（福岡県ブース）

4. 中国市場への足掛かりとしての輸入博の活用

来年の第3回輸入博のスケジュールも既に発表されるなど、中国政府として輸入拡大を図る姿勢は今後も続く見込みである。中国でビジネスをする場合、国有企業や地方政府は信用度も高く優良な取引先とされており、輸入博では、中国政府が国有企業や地方政府に成約ノルマを課しているという報道もある。このため、通常の展示会に比べ、より多くの質の高い商談ができる輸入博への出展は、中国向けの輸出を考えている事業者にはお勧めである。

上海事務所としても、引き続き世界最大市場中国の情報収集を行うと共に、来年の輸入博についても県ブースの出展を検討し、県内企業の海外展開を支援していきたい。これから中国市場に参入しようとする県内企業の皆様は、当事務所にもお声かけいただき、当該輸入博の機会等を活用して中国展開の足掛かりとしていただきたい。

※ 為替レート 1元=15.5円、1ドル=108.0円